

# イオン誘致に批判噴出

## 東久留米市「文書隠し」問題巡り 住民説明会

東久留米市南沢へのイオンショッピングセンター誘致問題で、市は4日、予定地を含む地区の土地利用転換計画案に関する住民説明会を開いた。

しかし、イオン関連の文書の一部を市議会に隠して報告していた問題などを巡って批判が相次ぎ、具体的な説明に入れないまま閉会した。

予定地周辺の記述を「産業拠点の流通業務地」から「産業拠点の近隣商業地」に改める。

この日は、野崎重弥市長が改めてイオン誘致の意義などを説明した。

野崎市長は「今後も説明会を開くつもりだ」としつつ、29日に予定されている市の都市計画審議会に、土地利用転換計画案を諮る意向を示した。

一方、報告書の一部を隠した問題については「現在、小山愼一議長から全員協議会の開催を求められている。議会と調整して、きちんと説明する場を設けたい」と述べた。

読者 07.11.5

# 誘致イオン 報告書隠ぺい、市側謝罪 住民から反対相次ぐ

東久留米市が大手スーパー「イオン」（本社・千葉）の大型商業施設誘致を5丁目地区の土地利用転換計画案について住民説明会を進めている問題で、市は4日、出店予定地を含む南沢を閉じた。市は、外部業者に作成させた誘致に関する報告書の一部隠して市議会に報告したことが明らかになっているが、西川彰夫副市長は説明会で、「一連の経緯を説明。私が指示した。おわびしいかなければならない」と謝罪した。また野崎重弥市長は、「内容の一部を省略していたことは、恥ずかしいながら知らなかった」と述べた。

## 旧第一勧銀ランド跡地利用と環境を考える会 ホームページ

### ■紛糾！市の「説明会」成立せず。市長、副市長窮地に NEW



11月4日午前10時～12時、南部地域センターで150名を越える市民があふれるなか、市は「南沢5丁目土地利用転換計画」の「説明会」を強行しようとしたが、公文書を偽装したことを認めた西川副市長と、その報告を「つい最近受けた」と言い放った野崎市長に批判が集中。説明会は成立せず、市政をゆるがす大問題になっています。

また、参加した市民からはつぎつぎと意見が出されました。「イオンを白紙にもどして、地域と相談を」「駅前西友・パルコ、団地西友のレジは半分しか稼働していない。市

土地利用転換計画案では、市の都市計画マスタープランに規定されている商業施設予定地の用途を「流通業務地」から、大型商業施設を誘致しやすい「近隣商業地」に変更。市は、この計画案をマスタープランの一部改訂と位置付け、29日に都市計画審議会を開いて了承を求める予定だ。

説明会には、近隣住民ら約150人が出席し、市側から計画案の概要などについて説明を受けた。住民からは「計画案は出店の結論ありきで、市民の視点を欠いている」「出店は無謀で、計画は撤回すべきだ」など反対意見が相次いだ。

**西東京家庭教師塾**  
生徒募集  
www.ttc.co.jp  
042-574-1211